

編集後記

毎年2月の恒例イベントとなった「共生のひろば」は、今年で記念すべき第10回目を迎えました。10年間継続できたのも、ひとえに多くの皆様のご協力やご支援があったからに他なりません。発表者の皆様をはじめとして、これまで支えてくださった方々に厚く御礼申し上げます。

当日は235名の参加者がひとほくに集い、12件の口頭発表、21件のポスター発表、6件の展示に対して活発な議論と交流が繰り広げられ、例年どおり会場は大きな熱気に包まれました。当日の発表を見逃した方、あるいは全ての発表を見ることができなかったという方も、この報告書から当日の会場の雰囲気を感じとっていただければと思います。

発表会後の表彰式では、館長賞、名誉館長賞に加え、兵庫県立大学学長賞と審査員特別賞も授与されました。受賞された皆様、おめでとうございます。

次年度以降は、より多くの方が参画できる「共生のひろば」になるよう、新たな展開を模索していきます。これからも、ひとほくの「共生のひろば」への応援をよろしくお願いいたします。

(兵庫県立人と自然の博物館 生涯学習推進室 上田萌子)